

小児のグラム陰性菌菌血症における多剤耐性菌が治療効果に及ぼす影響

1. 研究の対象

2010年4月1日から2017年3月31日までの期間に、東京都立小児総合医療センター、静岡県立こども病院、あいち小児保健医療総合センター、兵庫県立こども病院、宮城県立こども病院、神奈川県立こども医療センター、長野県立こども病院、千葉県立こども病院に入院した患者さんのうち、年齢が18歳未満で血液培養からグラム陰性菌が検出された方

2. 研究目的・方法・研究期間

○目的

小児におけるグラム陰性菌菌血症における多剤耐性菌が治療効果に及ぼす影響を明らかにする。

○方法

診療録、細菌検査室のデータベースを用いて調査します。

研究期間：2017年10月—2019年3月

3. 研究に用いる試料・情報の種類

○利用する項目

年齢、性別の他、検出された細菌、細菌の薬剤感受性試験結果、治療に用いられた薬剤などを調査します。

4. 外部への試料・情報の提供

データセンターへのデータの提供は、特定の関係者以外がアクセスできない状態で行います。対応表は、当センターの研究責任者が保管・管理します。

5. 研究組織

研究責任者：堀越遊歩 東京都立小児総合医療センター 感染症科医長

東京都立小児総合医療センター内研究事務局：相澤悠太

東京都立小児総合医療センター 感染症科

〒183-8561 東京都府中市武蔵台 2-8-29

TEL: 042-300-5111

静岡県立こども病院	小児感染症科	医長	荘司	貴代
あいち小児保健医療総合センター	総合診療科	医長	伊藤	健太
兵庫県立こども病院	感染症内科	科長	笠井	正志
宮城県立こども病院	リウマチ・感染症科	医師	桜井	博毅
神奈川県立こども医療センター	感染免疫科	医師	豊福	悦史
長野県立こども病院	総合小児科	副部長	南	希成
千葉県立こども病院	感染症科	部長	星野	直

6. お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。
ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、
研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。

また、試料・情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としませんので、下記の連絡先までお申出
ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先：

あいち小児保健医療総合センター

部署名 総合診療科 研究責任者・担当者名 伊藤 健太

〒474-8710 愛知県大府市森岡町七丁目 426 番地

電話 0562-43-0500 (代表) FAX 0562-43-0513

当院における研究責任者：あいち小児保健医療総合センター総合診療科 伊藤健太